2025年4月５日
地区協議会職業奉仕部門

職業奉仕の実践例の紹介と
４月17日出前授業への参加の願い

2025-2026年国際ロータリー第2660地区職業奉仕委員会
副委員長　戸田佳孝（大阪中之島RC）

Rotary
District 2660

自分自身を律し事業を行うことが職業奉仕の王道

1910年
シェルドン

「人は他人に利益をもたらすことこそが正しい経営学であるということを理解するようになります。**最もよく奉仕する者が最も多く報いられる**ということを理解するようになります」

1911年
コリンズ

「自分の職業は相手の望んでいる事をかなえるために使いましょう」という金儲けをしたいという欲望を抑えた個人が抱く職業的理念である無私、後に**超我の奉仕**を説いた

1932年
テーラー

真実かどうか、みんなに公平か、好意と友情を深めるか、みんなのためになるかどうかという**四つのテスト**に照らし行動すると信頼が生まれ会社の業績が好転した

職業奉仕も会員増強に協力すべき

近江商人の
三方よし

しかし

1　商売は世の為、人の為の奉仕にして、利益はその当然の報酬なり

5　無理に売るな、客の好むものも売るな、客の為になるものを売れ

Rotary
District 2660

RCの特徴である職業奉仕を公共イメージの向上に役立て、ひいては会員増強に役立てる

2016年　標準ロータリークラブ定款　第６条　五大奉仕部門

…自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。

⇩

理念の職業奉仕と並行して
実践の職業奉仕が**推奨**

例
Rotary service in action 2022年１月11日投稿
スイスでは難民にロータリー会員の職業を使った職業訓練をする職業奉仕を行った

新聞社に出前授業の企画を持ち込み無料で新聞に掲載

令和２年９月

朝日新聞

秋の講座 今日から受け

大切な3器官に焦点

■変形性ひざ関節症・老人性難聴・口腔ケアとの付き合い方

大阪中之島ロータリークラブ所属の医師・歯科医師らから、地元でシニア層に向けリラックスしたお話の場を、との提案があり実現した連携シンポジウム。

人間を含む動物にとって摂食行動に直結する大切な器官であるにもかかわらず、加齢とともに健康維持が難しくなる関節と歯。これに耳を加えた、多くの高齢者が問題を抱える三つの器官について、老化による不調のメカニズムと上手な付き合い方を解説する。

「1日半分のアボカドと筋トレでひざの痛みはラクになる」(戸田佳孝・戸田整形リウマチ科クリニック院長)、「耳の構造と難聴」(栗山博道・栗山診療所理事長)、「高齢者の歯の取り扱い説明」(金森市造・金森歯科医院院長)の3講演の後、ロータリーでリーダーをつとめた高島凱夫・京橋耳鼻咽喉科院長=写真=の司会で総合討論を行

令和4年4月東南RCと共同

朝日新聞（夕刊）

春の講座 受け付け中

中之島

脳・心・脚を元気に

■100歳まで元気でいられる方法

健康寿命を延ばし、充実した高齢期を過ごすためのヒントを、2人の講師が伝授する。「人生100年時代」が提唱されているが、「身体」の健康ばかりに意識が向いていないか。100歳になっても健康な生活を送るためには「身体」の健康だけでなく、「脳とこころ」の健康も非常に重要となると、松崎伸介・森ノ宮医療大教授=写真右。前半は「衰えない脳のつくり方」。松崎さんが脳はなぜ老化するのか、そして老化予防に役立つ生活習慣や対処方法について語る。

後半は、戸田佳孝・戸田整形リウマチ科クリニック院長=同左=が100歳になっても自分の脚で元気に歩くために、「ひざ」をいかにセルフケアするか、最新の治療方法や筋トレ、ストレッチ、ひざの老化予防になるという食事療法までを解説する。東南と中之島の二つのロータリークラブとの連携シンポジウム。オンライン講座併設。4月28日(木)15時、3410円(会員3080円)。

令和5年4月豊中RCと共同

7 4版 2023年(令和5年)3月17日(金)

朝日カルチャーセンター

中之島

元気100歳のヒ・ン・ト

■糖尿病と変形性関節症対策

糖尿病と変形性関節症は中高年に多い二大疾患だ。発症を予防し、健康寿命を延ばすため、何を心がければよいのか。「100歳まで元気で暮らすための」と題して、高齢期を過ごすためのヒントを、2人の講師が伝授する。

前半は日本糖尿病学会認定専門医の松山辰男さん=写真右=が講演。80歳を超え「100歳の目標にまだ道半ば!」と、今でもフルタイムで働いている。健康寿命に大きく関わっている糖尿病について解説するとともに、自身の生き方を語り、これからどうすればいいのか、ともに考える。

後半は、「手術をしない膝と股の変形性関節症の新治療法」がテーマ。戸田リウマチ科クリニック・戸田佳孝院長=同左=が、関節の痛みがすでにある人から予備軍に向けて、研究成果を紹介する。

講座は、豊中・中之島ロータリークラブとの連携シンポジウム。オンライン講座併設。4月13日(木)16時、3740円(会員3410円)。

令和6年4月豊中RCと共同

中之島

■健康増進講座

高齢期を健やかに過ごすためのヒントを2人の講師が伝授する。前半は松本悟・豊中平成病院院長=写真右=が、脳梗塞・心筋梗塞の予防や、進歩する薬との付き合い方などを紹介。後半は、ひざの痛みに対するつらくない減量療法とブロック注射や、痛みが和らいだ後の運動効果などについて、戸田佳孝・戸田整形外科リウマチ科クリニック院長=同左=が話す。豊中・大阪中之島ロータリークラブとの連携シンポジウム。オンライン講座併設。4月11日(木)16時、3740円(会員3410円)。

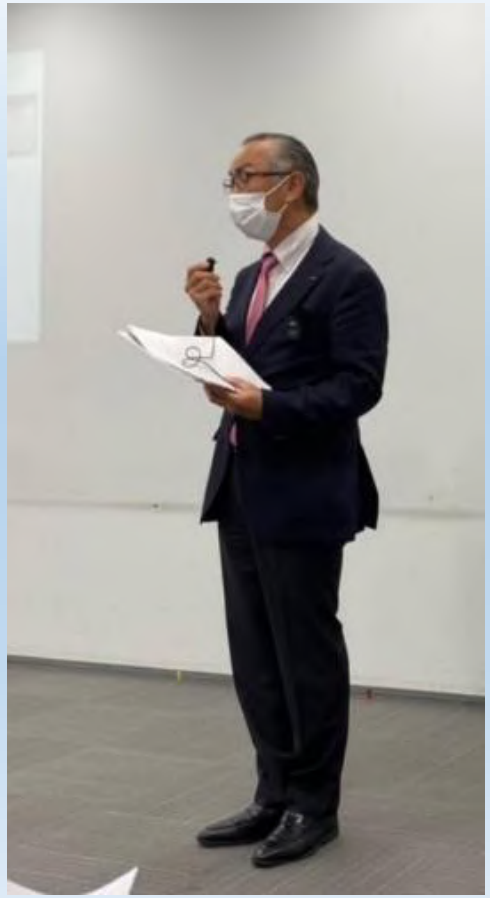
中之島フェスティバルビル18階朝日カルチャーセンターで開催

毎回：Web参加を合わせると200名以上が参加

Rotary District 2660

講演会の1/4の時間は、ロータリーや職業奉仕の説明に費やす

大阪中之島RC北村譲会長から開会の挨拶「ロータリークラブについて」の説明



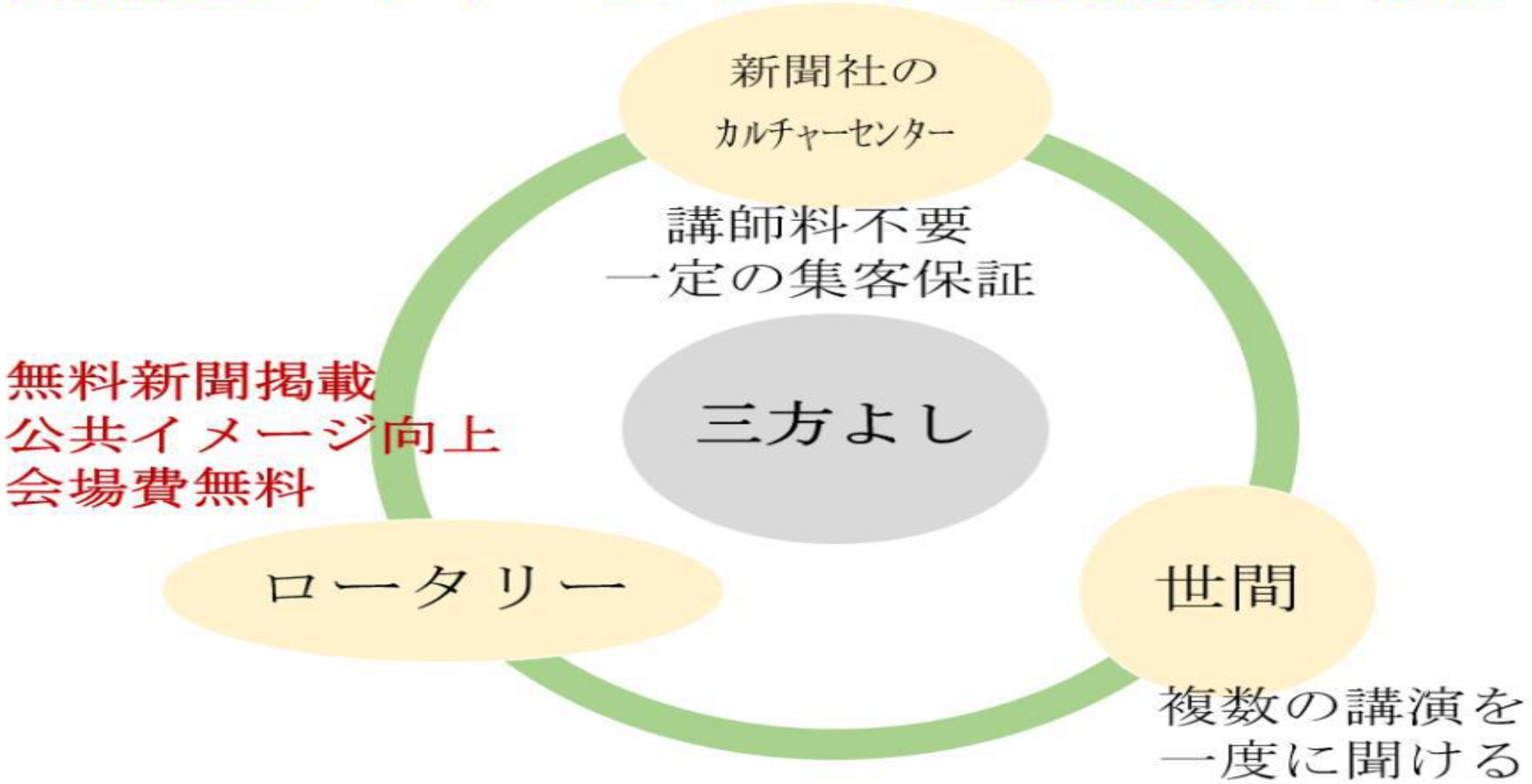
2021-2022地区職業奉仕委員会上甲悌二委員長：「ロータリークラブの職業奉仕とは」の話

例えば令和4年の講演会では

大阪東南RC
北村佳久会長から「ロータリークラブに興味をもってほしい」との内容の閉会の挨拶

Rotary
District 2660

新聞社カルチャーセンターでの出前授業の利点



中之島

■健康増進講座～煙草と肺疾患、膝痛予防

健やかに生きるためのヒントを2人の講師が伝授する。前半は、たばこと肺疾患、肺がん・肺気腫・肺線維症の外科治療の現状について、奥村明之進・大阪刀根山医療センター院長＝写真右＝が話す。後半は、ひざの痛みに対する成長因子注射の効果、また健康寿命との関わりについて、戸田佳孝・戸田リウマチ科クリニック院長＝同左＝が話す。豊中・大阪中之島ロータリークラブとの連携シンポジウム。オンライン講座併設。4月17日(木)15時、3740円(会員3410円)。

く式次第(敬称略)＞

開会の挨拶:「ロータリークラブ関連の話」 北村譲(大阪中之島RC直前会長)

ロータリークラブの職業奉仕とは:近藤太郎(第2660地区職業奉仕委員長)

司会:「本日の講演会について」:武枝敏之(第2660地区職業奉仕副委員長)

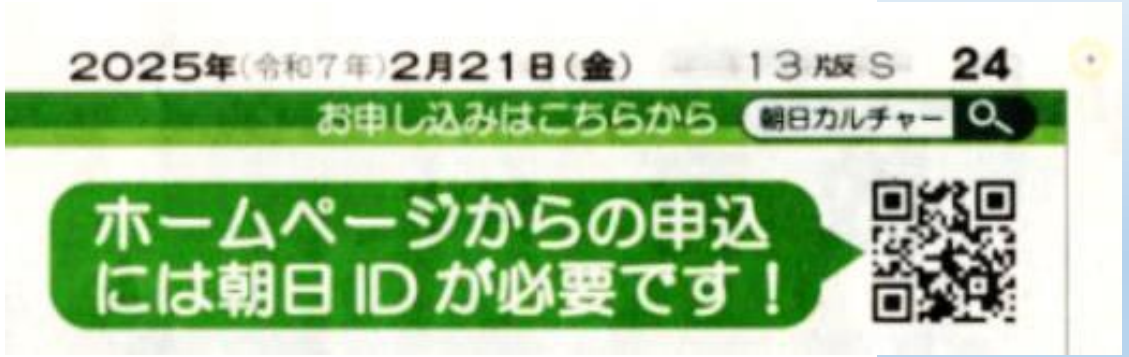
講演(前半):奥村明之進 (豊中RC)　　講演(後半):戸田佳孝 (大阪中之島RC)

閉会の挨拶:「ロータリークラブ関連の話」 眞下 節(豊中RC会長)

Rotary
District 2660

豊中RC・大阪中之島RC・中之島朝日カルチャーセンター
連携シンポジウムのご案内

大阪中之島RC 会長
戸田佳孝



2025年4月17日に豊中RC・大阪中之島RCと中之島朝日カルチャーセンター連携シンポジウム「煙草と肺疾患、膝痛予防」の出前授業を開催いたしますので、ご参加いただきたくご案内申し上げます。

ロータリークラブと朝日カルチャーセンターの連携は今回で5回目です。毎回高齢者に多い疾患をテーマにして一般から受講を募集しています。個別質問のお時間も設けています。

添付記事は2月21日の朝日新聞朝刊からの引用です。

第2660地区内の皆さんにも是非、ご参加のほどお願いいたします。

日　時：2025年4月17日(木) 15:00 ～ 16:30
会　場：中之島フェスティバルタワー 12 階「朝日カルチャーセンター」
ご登録：朝日カルチャーセンター (06−6222−5222)
　　または 戸田クリニック (06−6387−4114) へお電話でお申込みください。

Rotary District 2660

ご清聴有り難うございました